

わくわくボランティア

第58号

発行/海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL. 0584-55-2300 FAX. 0584-55-1990

ボランティア登録状況 (12月10日現在)

団体数 79団体(2,407人) 個人 51人 合計 2,458人

永年のボランティア活動を称えて

社会福祉功労者表彰

第5回海津市社会福祉大会が12月5日(土)、海津市文化センターにて開催されました。

大会では、社会福祉功労者としてボランティア団体の『海津陶芸クラブ』と『すみれ会』が表彰されました。海津陶芸クラブは、配食サービスにおける調理ボランティアを続けられすみれ会は市内福祉施設でのシーツ交換や施設利用者が外出される際の車いす介助をされてきました。受賞された会員の皆さんおめでとうございます。

また、当日の駐車場案内や参加者受付などを海津明誠高校の生徒8名にご協力いただきました。生徒の皆さんありがとうございました。



▲表彰を受ける海津陶芸クラブ(中)とすみれ会(右)の代表者

私たちの福祉体験

福祉協力校活動発表(高須小学校・城南中学校)



▲高須小学校児童による活動発表



▲城南中学校生徒による体験活動発表

大会式典後には、高須小学校の児童13名の皆さんと、城南中学校の生徒6名の皆さんによる福祉協力校の活動発表が行われました。高須小学校は、体験学習や高齢者との交流を通じて思いやり心を育んだ内容を、城南中学校は、エコ活動や福祉施設訪問で学んだ内容をそれぞれ発表しました。両校の福祉活動に、会場の皆さんは熱心に聞き入っていました。

高齢者向けの献立を学ぶ 海津市ボランティア連絡協議会

食事サービス部会



▲協力して手際よく仕上げる皆さん



▲完成したメニュー

海津市ボランティア連絡協議会食事サービス部会を11月24日(火)、海津総合福祉会館で開催しました。今回は、日頃活動をしている配食サービスの献立に役立てられるようにと、海津市保健センターの栄養士を講師に招き、調理実習を行いました。参加したメンバーはグループに分かれ、一つひとつ栄

養と見栄えを考え料理を仕上げていきました。参加者は高齢者向けの献立を学ぶとともに、ボランティア相互の交流も深めることができました。



育てふくしの心

～高須小学校～

11月17日(火)、6年生の児童を対象に福祉講座が開かれました。講師に岐阜県身体障害者福祉協会の小川剛矢さんを招き、障がいを抱えてからの気持ちの変化やさまざまな車いすスポーツのお話をいただきました。児童たちは車いすスポーツのお話に興味津々で、実際にマラソン用の車いすに乗って体育館内を走る体験もできました。今回の福祉講座で児童たちの障がいに対する関心をより高めることができました。



▲熱心に聞く児童たち

ボランティアに関する情報を記事にしてみませんか!

ボランティアに関する情報、「私たち〇〇ボランティアしています!」や「一緒にボランティア活動をする仲間を募集したい!」などの情報を記事にしてみませんか。

注意点 「いつ」「どこで」「だれが」「なにをしたのか(するのか)」を詳しく文書にして題名をつけて記事を投稿してください。個人や団体を記事とする場合はプライバシー保護のため本人に承諾を得るようお願いいたします。

応募方法 記事提供者の氏名、連絡先をご記入の上、直接事務局にご提出いただくかFAX、メールでも受付いたします。

提出先 市民活動ボランティアセンター 担当:水谷



心

まずは

新年あけましておめでとうございます。今年もボランティア情報誌は、ボランティア活動の紹介や募集記事、福祉協力校の活動などを掲載させていただきます。住民の皆様から身近に感じ、親しまれるような情報誌の作成に取り組んでいきます。今年もよろしくお願いいたします。

インフォメーション

海津市社会福祉協議会内市民活動ボランティアセンター
TEL 55-2300 FAX 55-1990 E-mail:info@kaizu-wel.jp